

労働局長が長時間労働の削減・働き方改革に取り組む先進企業  
(ベストプラクティス企業) を訪問しました。

11月の過労死等防止啓発月間に、兵庫労働局において実施した「過重労働解消キャンペーン」の一環として、平成29年11月21日、畑中労働局長が長時間労働の削減等に積極的に取り組む企業として、住友電気工業(株)伊丹製作所を訪問しましたので、ご紹介します。

住友電気工業(株)伊丹製作所の主な働き方改革の取組

働き方改革

- 1 年間総労働時間削減に向けて  
2008年からSWITCH運動(メリハリある働き方を目指す会社運動)を開始し、具体的には、部門ごとに  
○労働時間削減の定量目標と具体的な取組を設定  
○計画的有給休暇制度を導入した取得促進  
の取組を実施しています。
- 2 多様な働き方改革の実現に向けて  
2016年度から在宅勤務制度を導入、2017年度から在宅勤務制度適用の拡大及び研究職の裁量労働制を導入しています。
- 3 ダイバーシティーマネジメントの強化  
基幹職の働き方改革に係る意識改革として、2017年度にイクボス企業同盟に加盟、各講演会を開催しています。

効 果

- 年平均取得年休が増加し平均所定時間外労働が削減したことにより、2016年度は平均年間総労働時間が減少しました。また、2017年度は前年度から減少する見込みです。
- 在宅勤務制度適用を拡大したことにより、傷病・障がい者の通勤負担の軽減、時間の制約がある社員がより働けること、時差による不要な所定時間外労働が削減しました。

住友電気工業(株)伊丹製作所(伊丹市昆陽北1-1-1)

所長 平松 知雄 労働者数 約3,000人

主要製品:特殊金属線、粉末合金、焼結製品、ダイヤ製品、化学物半導体

2016年8月には、女性活躍促進に関する優れた取組を行っている企業として「えるぼし」の認定も受けています。



手前右が平松所長、奥右が畑中労働局長

住友電気工業(株)伊丹製作所のご担当者から、働き方改革の取組について、  
○SWITCH 運動とは、スイッチを切り替えて仕事をする、必要でない会議をしないなどのスローガンであること。  
○在宅勤務対象者の労働時間管理の方法、同対象者から在宅勤務制度が好評であること、更に同制度の対象者を拡大する予定であること。  
○年次有給休暇の取得促進、所定時間外労働の削減について、人事部門から直接メールを送信し、意識付けを行っていること。  
○マネージャー層を対象に、イクボス企業同盟から講師を招いたセミナーを開催するなどにより、働き方改革の意識改革を推進していること。  
などの説明がありました。